



市社会福祉協議会へ寄附する実行委員ら



“鉄腕左腕”工藤さんによる講演



笑顔いっぱい！友人と一緒に記念撮影



元プロ野球選手・工藤さんもエール！

1月8日(日)、川内文化ホールで、薩摩川内市成人式がありました。今年の新成人は、市内全域で956人(男性513人・女性443人)でした。

式典後の「はたちのつどい」には、元プロ野球選手くどうきみやすの工藤公康さんが登場。自身の体験を振り返り「何事も人からやらされるのではなく、自分で考え、動く

ことが大切」と新成人にエールを贈りました。また、本市の観光大使でもある歌手のA Iアイさんからのメッセージビデオも披露されました。

18日(水)には、成人式の実行委員らが、式当日に集まった東日本大震災の義援金とペットボトルのキャップなどを、市社会福祉協議会へ寄附しました。



上甌

20数年ぶりの伝統行事

たる入れで落成祝い

1月8日(日)、江石地区で、金峰神社改修工事の落成祝いがありました。これに花を添えたのが、祝いの伝統行事「たる入れ」。酒樽を担いだ男性や、着物姿や紋付羽織の殿に扮した女性らが行列になって登場。太鼓や三味線に合わせて踊り始め、これに地元住民も加わり地区総出で落成を祝いました。



祁答院

蘭牟田池にカモが飛来

白鳥と仲良く休息中

蘭牟田池にマガモ、ヒドリガモ、オナガガモ200羽余りが飛来。湖畔からは白鳥と仲良く泳ぐ姿が見られ、登山客や観光客の目を楽しませています。その愛嬌いっぱいの姿は、冬の寒さも忘れさせてくれます。(1月13日撮影)



川内

天候に恵まれ

2年ぶりの新春泳ぎ初め

元日の朝、西方海水浴場で、2年ぶりの泳ぎ初めがありました。当日は晴天に恵まれ、約50人が参加。海岸清掃の後、海の安全を祈願し、冷たい海に負けじと元気よく飛び込みました。泳いだ後は、あつあつのぜんざいを食べ、体を温めました。



東郷

天高く燃え上がる炎

鬼火たきで無病息災を祈願

1月8日(日)、斧淵地区で、鬼火たきがあり、地元の小・中学生ら60人が参加しました。これは、荒川内鬼火たきの会が実施したもの。高さ約12mの矢倉に火をつけると勢いよく燃え上がりました。火勢が弱くなった後半には、残り火で餅を焼いて食べ、一年間の無病息災を祈願しました。



自主トレーニング中の

杉内投手らに激励品贈呈

1月10日(火)、サンドームせんだいで、自主トレ中の杉内俊哉投手(読売巨人軍)ら4球団8人へ、激励品の贈呈がありました。杉内投手の本市での自主トレは6年連続。黒毛和牛肉などが贈られると、杉内投手は「活躍できるよう頑張るので応援よろしくお願ひします」と感謝の言葉を述べました。



入来

ハウスキンカン

「きんかんぼうや」海を渡る!

12月26日(月)、J A北さつま入来野菜集荷所で、ハウスキンカンの海外輸出開始式がありました。知識博美副市長らがテープカットで祝い、香港へ向けて約200kgが出荷されました。こしき海洋深層水をたっぷり浴びたキンカンの世界での活躍に期待が寄せられています。



下甌島

ユネスコ無形文化遺産

「甌島のトシドン」現る!

12月31日(土)、鹿島・下甌地域に「トシドン」がやってきました。「トシドン」は、毎年大晦日の夜、子どもがいる家々を訪れる神様。子どもに、いたづらをしないよう、良い子になるように諭します。約束した褒美に、年餅と呼ばれる丸い大きな餅を与えて帰っていきます。(P19参照)



祁答院

地元産の野菜が盛りだくさん

大盛況!黒木暮れの市

12月23日(金)、黒木地区で、「黒木暮れの市」が開催されました。これは、同地区コミュニティ協議会が地域の営農組合、商工会と協力して実施したもの。地元で採れた新鮮野菜の販売や豚汁の配布、餅つきなどが行われたほか、三味線演奏(錦江会)も披露され、多くの来場者でにぎわいました。



入来

厳寒の中の神舞

子どもたちは頑張りました!

大晦日の深夜から年明けにかけて、大宮神社で、市指定無形民俗文化財の神舞が奉納されました。当日は、地元の小学生から高校生まで約25人が参加し、約2時間半にも及ぶ舞を披露。舞手の内田元気さん(川薩清修館高校2年)は「神舞を始めて6年。練習の成果が出て良かった」と話しました。